

2025年度

二チイキッズ宮崎駅前保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

| 評価方法 | | |
|----------------|------|--|
| 保育士等（全職員）の自己評価 | 評価期間 | 2026年1月5日（月）～1月30日（金） |
| | 実施方法 | 全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。 |
| 保育施設の評価 | 評価日 | 2026年2月27日（金） |
| | 実施方法 | 話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。 |

| 項目ごとの評価 | |
|-------------|---|
| 保育理念 | 「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、子どもの気持ちを受け止め、安心して過ごせるよう温かい関りを心がけ、職員間での連携をとり、よりよい保育の提供を行っていくようにした。 |
| 子どもの発達援助 | 子どもが自ら遊び選び、主体的に活動できるように環境構成や援助の仕方を工夫していき、遊びを通して主体的に活動できるよう、環境の整備など援助をしていきたい。 |
| 保護者に対する支援 | 保護者との信頼関係を大切にし、日々の連絡帳や送迎時の会話を通して子どもの様子を丁寧に伝えるようにした。保護者の思いや不安にも耳を傾け、安心して子育てができるよう心掛けている。 |
| 保育を支える組織的基盤 | 職員同士が声を掛け合い、協力しながら日々の保育を進め、会議や打ち合わせを通して情報共有を行い、保育内容の理解を深めている。互いに支え合える職場づくりを大切にし、保育の質の向上を目指していきたい。 |

| 総評 |
|--|
| 子どもたちが安心して過ごせるよう、一人ひとりの気持ちに寄り添った保育を心掛けてきた。日々の保育の中で子どもの成長を感じながら、職員同士で協力して取り組むことができた。 保護者ともコミュニケーションを取りながら、共に子どもを見守る施設を大切にしてきた。 子どもたちの笑顔を大切にしながら、より良い保育を目指していきたい。 職員間の連携を深め、安心できる保育環境づくりに努めていく。 |